

「大阪都」テレビで火花

大阪府の橋下徹知事、自民党府連会長の谷川秀善参院議員、社民党を離党して衆議院会派「民主党・無所属クラブ」に入った辻元清美衆院議員が4日、読売テレビの報道番組に出演し、大阪都構想について約1時間議論した。谷川氏が「急ぎすぎ」、辻元氏が「中身がわからない」と指摘し、橋下知事は「大阪を変えるのか、変えないのか、どちらかだ」と応戦した。

大阪都構想について橋下知事が政党の国会議員と公開の場で討論するのは初めて。

辻元氏は「都にしたら魔法のように大阪がよくなるのか。（都や特別区の）財源がどうなるかなど具体的なプランを統一地方選の前に示さないとあかん」と疑問を呈した。橋下知事は「民主党ですら（衆院選前に）子ども手当の財源の制度設計をできていなかった」と反論。詳細は選挙後に詰めると説明した。

橋下知事「詳細は選挙後に」

辻元議員「都構想は魔法か」